

第2818回 Zoom 例会プログラム

- 12:30 開会宣言 S.A.A
 点鐘 匂坂会長
 (ロータリーソング斉唱)
 ゲスト・ビジターの紹介
 会長の時間
 幹事報告：来信・告示事項
 委員会報告：
 出席報告：
 13:00 卓話：村田 典昭会員
 「今更のお題！」
 13:30 閉会宣言 S.A.A
 点鐘 匂坂会長

2817回 例会記録 2021年2月25日

出席報告：会員数 47 名（出席免除 2 名）
 出席者：20 名

幹事報告 ・1月の誕生日、結婚祝いのプレゼントを2月27日、28日にお渡しします。対象者にはご連絡しておりますので、受け取り方法をお知らせください。又、2月の誕生日・結婚祝いは、別途ご案内致します。
 ・ニコニコについて…ZOOMで例会を行っているので、ニコニコ徴収が出来ずにいる件については、3月の理事会で決めたいと思います。

委員会報告 矢部社会奉仕委員長…本日匂坂会長、清水会員と共に、社会福祉協議会の「フードドライブ子ども応援大作戦!!」にご寄付に行き参りました。新型コロナウイルスの影響により、子供や家族が自宅で過ごす時間が長く続き、家計に影響が出ている事を支援するもので、社会福祉協議会が子供のいる食料にお困りの家族に食品を届けるという企画です。逗子ロータリークラブからは、金銭でのご寄付になりますが、少しでも御協力ができればと理事会で決定したものであります。
 大野 IT 委員長…今行っている ZOOM 例会は録画をしています。後程、配信致しますので、出席出来なかった方も是非、それを見て頂けたらと思います。

匂坂会長の時間



本日は、2回目のZOOM例会となります。前回、初めての試みでしたが、トラブルも無くスムーズに行えました。また、思っていた以上に参加者も多く良かったと思います。本日は卓話もごさいます。中学生高校生中心の、災害ボランティアグループ「3.11 つなぐっぺし」の井上誠也さんからお話を頂きます。新型コロナウイルスですが、いよいよ国内でもワクチン接種が始まりました。逗子市でもワクチン接種につきまして、神奈川県などと調整しながら、ワクチンの供給が可能になったとき、速やかに接種を開始できるように現在、準備を進めています。第1接種会場として、逗子文化プラザ市民交流センター内において接種を実施する予定です。ワクチン接種は4月から開始する予定です。今週の月曜日逗子市議会の令和3年第1回定例会が開会しました。今定例会では、3年度の予算審議となります。桐ヶ谷市長から3年度の施政方針及び予算提案がありました。会期は3月17日まで行われます。2021年度当初予算案は一般会計が過去最大となりました。ごみ焼却施設改修やトンネル修繕など投資的経費のほか、扶助費（社会保障費）も前年より伸びるなどして総額を押し上げました。歳入では、コロナ禍による市税収入は約2.5億円の減少、財政難で先送りしていた公共施設の老朽化対策、インフラ対策に今後、多額の予算が必要となるので、桐ヶ谷市長は、財政調整基金から一定額を振り向けるなどの方針を検討するようです。持続可能な財政運営の手腕が問われる3年目になりそうです。報告がごさいます。本日、社会福祉協議会へ「フードドライブ 子ども応援大作戦」事業に寄付を致しました。3月5日号のタウンニュースに掲載されます。後ほどの委員会報告で矢部社会奉仕委員長から報告があります。本日も宜しくお願い致します。

Zoom 卓話 「東日本大震災から学び、自分たちのまちでできること」

3.11 つなぐっぺし サポーター
井ノ上 誠也氏 日大工学科3年



3.11 つなぐっぺしとは

目的：逗子・葉山で防災啓発(主に地震災害)を行い災害に強いまちを形成する。活動内容：逗子・葉山での防災啓発イベントの開催、参加。人数：15人 学年構成：中学生5人、高校生10人。
活動歴：8年目(2013.11～)

結成のきっかけ

2011.03.11 14:46 震災発生 震災から2年半後、2013.9.13 に中高生対象のボランティアバスツアーに参加。対象：逗子市・葉山町の中高校生30名
主催：逗子葉山青年会議所 訪れた被災地：岩手県 陸前高田市
参加した僕ら中高生が思ったこと

忘れてはいけない。繰り返してはいけない。自分たちの街、逗子葉山にも海があるから。だからちゃんと伝えていこう。みんなが大切な人を亡くさないために。自分の好きな街を守るために。

今日伝えたいこと：

「3.11 つなぐっぺし」ができること

- ①「防災×楽しいこと」で防災意識向上のきっかけづくり。
- ②次世代にもっとも障壁を少なく防災を伝えることができる。

活動事例①「防災×人形劇」2015.3.11 防災人形劇を主催。

活動事例②「防災×じゃがバター」 2016.11.9 北海道等台風10号被害への募金活動。

活動事例③「防災×音楽」同世代への防災啓発を音楽で伝える。2016年17年18年とZUSHI ROCKを3度開催。



震災から10年、今、中高生たちが感じること

実は今のメンバーは震災の記憶がほとんどない。同世代もきっとほとんど記憶にない。だから僕らはまず学ばなくてはならない。伝えていくため、大切な人を失わないために。

現在企画中の活動

リライト(一泊二日被災地ボランティアバスツアー)『防災×友達と旅』

目的：『原点回帰』『再び僕らの心に復興の明かりを灯す』『最初のメンバーの思いをもう一度思い出す』

概要：日付 2021年5月上旬(3月8~9日を延期)

場所：福島県(双葉町、浪江町、南相馬市)

内容：視察及び語り部(元南相馬市長 桜井勝延さん)

対象：逗子葉山に在住または通学中の中高校生35名



現在の課題

資金面：今日までに調達できたお金は約50%。彼らはお金集めの方法をほとんど知らず、自分のできることを探し、助成金の申請を自分たちで行い、面接を受けたり、法人に協賛金の寄付を募って回っています。

今日からできる3つのこと

- ① 防災バッグを用意する！
- ②各市町村のHPで避難ルートを確認する！
- ③ つなぐっぺしのバスツアーを応援する！ (担当：清水恵)

フードドライブを利用した「春休み子ども応援大作戦」を支援

逗子市社会福祉協議会に協力金
15万円を贈る (2/25)



「広場」2020-21



1月のお誕生日・結婚記念日のお祝い(葉山野菜)を頂いて
田耕会員「お野菜楽しみです」
鈴木安之会員「ありがとうございました」

本日のひと言

(2月25日 Zoom 例会&会)
山口君…変わりないです。昨日久しぶりのゴルフ、楽しかった。
三宅君…変わった事はございません。
鈴木弘毅君…相変わらずバタバタと忙しくしておりますが、Zoom 例会に参加出来るよう頑張ります。
村田君(会)…次週Zoomで卓話をします。面白さが分かるかな。
湊屋君(会)…腰痛治療中。
鈴木(久)君(会)…毎日散歩しています。人間、脚が大事。